

富山県感染症発生動向速報

(2026年第16週分・4月13日～4月19日)

■今週の主な動向

※2026年第17週分は4月30日(木)発行予定です。

○インフルエンザは減少傾向です。

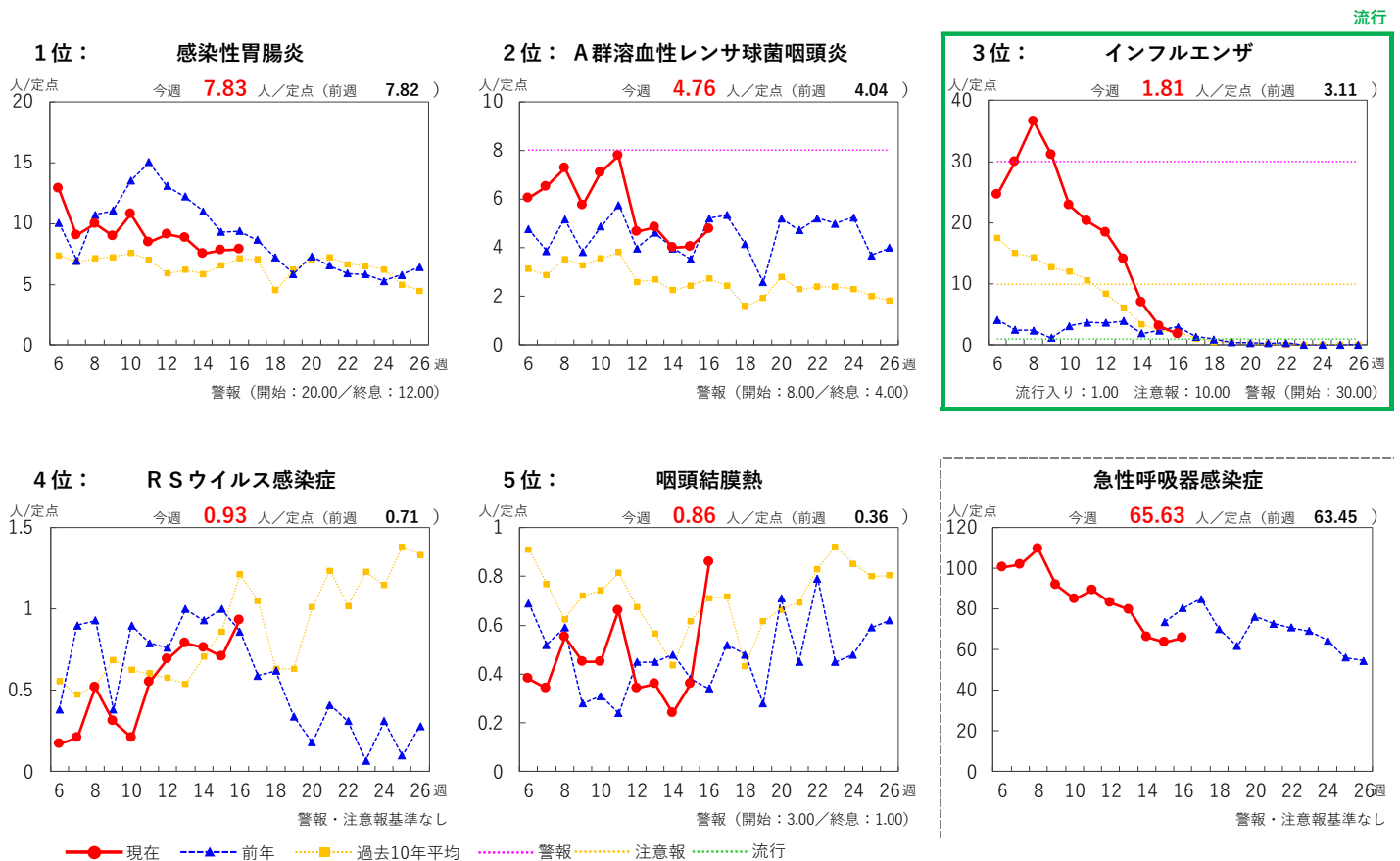
インフルエンザの報告数は今週 1.81 人/定点となり、先週 (3.11) から更に減少しました。引き続き、手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策を心がけましょう。(インフルエンザの疫学所見、第9週インフォメーション参照)

○麻疹(はしか)が全国で増加しています。(富山県では2020年以降報告はありません)

全国の報告数は、2026年第15週時点で既に昨年の年間報告数を超えました。麻疹は、風邪症状の後に高熱と発疹が現れる特徴があります。感染力が強いため、既往歴やワクチン接種歴がない方は特に注意が必要です。(第10週インフォメーション参照)

■定点報告の感染症

今週の富山県内上位5疾患+急性呼吸器感染症 (第16週・4/13～4/19)



厚生センター(保健所)管内別、直近の推移: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/#a-6>

■全数報告の感染症

- 二類感染症 結核 1件(70歳代、男性)
- 四類感染症 E型肝炎 1件(50歳代、男性)
- 五類感染症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 1件(90歳以上、女性)
- 侵襲性肺炎球菌感染症 2件(①第15週診断分:70歳代、女性 ②80歳代、男性)
- 水痘(入院例) 1件(10歳代、男性)
- 多剤耐性緑膿菌感染症 1件(70歳代、女性)
- 梅毒 2件(①第15週診断分:30歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅱ期 ②70歳代、男性、早期顕症梅毒Ⅰ期)



富山県感染症情報センター(富山県衛生研究所内)

TEL: 0766-56-5431(直通) HP: <https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/>





海外旅行を楽しむために 感染症にご注意を

《インフォメーション》

●海外で注意すべき感染症

ゴールデンウィークの連休を利用して海外に旅行される方も多いと思います。海外で感染症にかからないようにするために、感染症に関する正しい知識と予防法を身に付けてから出かけましょう。

渡航先や渡航先での行動によって異なりますが、最も感染の可能性が高いのは、食べ物や水を介した消化器系の感染症（旅行者下痢症、A型肝炎、E型肝炎、コレラ、赤痢、腸チフスなど）です。発展途上国など公衆衛生の整備が不十分な地域へ行く際は注意が必要です。十分に加熱処理がされていないもの（生水、氷、カットフルーツなど）の摂取は避けましょう。

人から人に感染する感染症では、特に麻しん（はしか）に注意が必要です。日本は2015年にWHOから麻しん排除認定を受けていますが、海外では流行が継続しています。国内では、海外で感染した方が帰国後に発症する事例（輸入症例）が報告されているほか、イベント会場等で感染する事例が発生しており、海外渡航前後を通じて注意が必要です。全国の患者報告数は、2020～2023年には新型コロナウイルス感染症に対する対策等の実施により減少していましたが、その後増加傾向にあり、2026年第15週時点において、累積の患者報告数が2020年以降最多となっています。麻しんウイルスは感染力が非常に強く、手洗いやマスクだけでは、麻しんを予防することはできません。咳や発熱、発疹などの症状がある方との接触は避けるようにしましょう。

東南アジア、南米、アフリカなどの熱帯・亜熱帯地域では、蚊が媒介する感染症（デング熱、マラリア、チクングニア熱、ジカウイルス感染症、黄熱など）が流行しており、それらの感染症による輸入症例が報告されています。流行地へ旅行する際は、長袖・長ズボンを着用し、虫除け剤（防蚊対策として有効性が証明されている忌避剤には、ディートとイカリジンがあります）や蚊取り線香、殺虫剤を積極的に利用するなど、蚊に刺されないように注意しましょう。

動物を介して人に感染し、重篤な症状を起こす、動物由来感染症（中東呼吸器症候群（MERS）、狂犬病、鳥インフルエンザなど）もあります。むやみに動物に触れるのはやめましょう。

帰国後に症状が出た際は、感染拡大防止のため、医療機関を受診する前にあらかじめ電話で症状と渡航歴を伝え、医療機関の指示に従って下さい。

【参考】[厚生労働省、海外へ渡航される皆様へ](#) [厚生労働省、麻しん（はしか）](#)



○感染症発生動向調査報告状況（2026年第16週 2026年4月13日～2026年4月19日）

分類	疾患	今週報告分（第16週）						累積報告数（2026年第1週（2025年12月29日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
全数把握	二類感染症	結核			1			1		8	2	15	26	
		（再掲）結核：無症状病原体保有者を除く						1		3	2	8	14	
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症										1	1	
	四類感染症	E型肝炎			1			1		1			1	
		レジオネラ症						1	1	2	1	3	8	
	五類感染症	急性脳炎							1				1	2
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症								1	1	3	5	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症			1			1		1		2	3	
		侵襲性肺炎球菌感染症				1		1	2	4	1	4	11	
		水痘（入院例）	1					1	1			1	2	
多剤耐性緑膿菌感染症						1	1				1	1		
梅毒						1	1	2	2	3	7	14		
百日咳								1			7	8		
急性呼吸器感染症（ARI）定点（48定点）	急性呼吸器感染症（※1）	232	261	1,028	278	1,351	3,150	5,870	5,247	18,161	5,332	23,058	57,668	
	インフルエンザ	11	8	33	14	21	87	1,431	1,192	3,316	1,409	4,608	11,956	
	COVID-19	2		12	5	20	39	262	134	246	128	459	1,229	
		0.29		0.92	0.71	1.25	0.81							
小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	1		23		3	27	22	9	83	20	79	213	
		0.25		2.88		0.30	0.93							
	咽頭結膜熱			25			25	25	9	112		51	197	
				3.13			0.86							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	7	67	11	49	138	91	119	989	163	905	2,267	
		1.00	2.33	8.38	2.75	4.90	4.76							
	感染性胃腸炎	19	21	16	12	159	227	437	352	820	192	2,066	3,867	
		4.75	7.00	2.00	3.00	15.90	7.83							
	水痘		3		1	4	8	3	10	23	7	70	113	
			1.00		0.25	0.40	0.28							
	手足口病		4	3			7		11	6		1	18	
			1.33	0.38			0.24							
	伝染性紅斑							6	3	13	4	10	36	
突発性発しん		1	2		4	7	5	12	39	11	36	103		
		0.33	0.25		0.40	0.24								
ヘルパンギーナ							13				3	16		
流行性耳下腺炎							1				5	6		
眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎							7	1	1		9		
基幹定点（5定点）	細菌性髄膜炎											1	1	
	マイコプラズマ肺炎							8		2	2	3	15	
	クラミジア肺炎										2	2		
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）									1	1	2		
入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）							55	41	49	40	99	284	
	COVID-19による入院患者							15	13	7	10	52	97	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じる場合があります。

※1 急性呼吸器感染症は2025年第15週（4/7～）より開始しました。（参考：<https://www.pref.toyama.jp/1279/kansen/topics/ari/>）

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、2025年第36週（9/1～）の集計です。

インフルエンザ情報（富山県の型別患者報告状況）

このデータは、定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

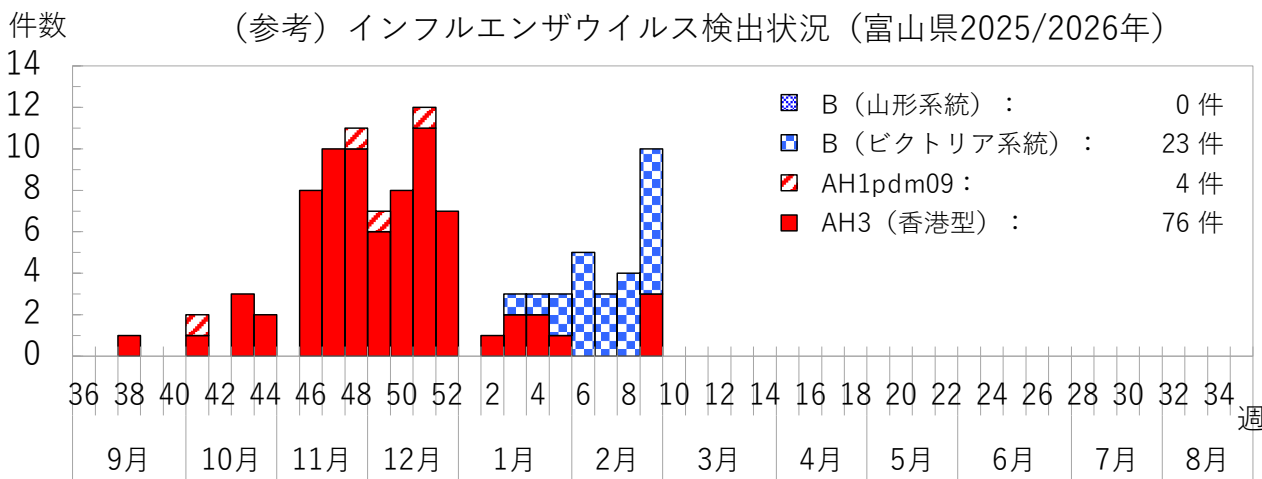
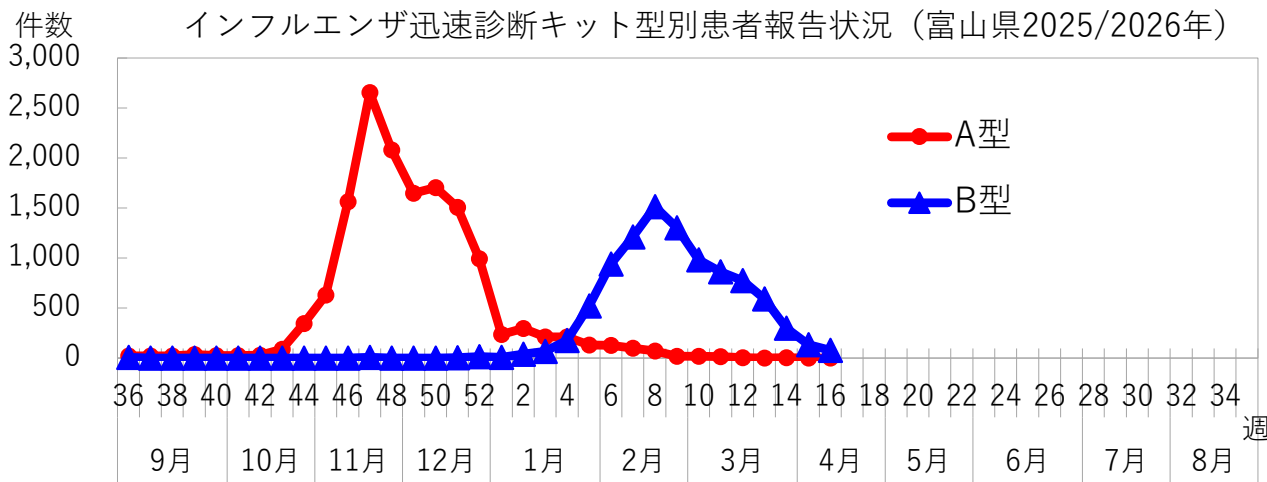
現在、下の表によると、B型が89.7%となっています。

第16週（4/13～4/19）：富山県 1.81人/定点（単位：件）

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	6 / 7	0	11	0	11
中部	4 / 5	0	8	0	8
高岡	9 / 13	0	30	3	33
砺波	5 / 7	0	13	1	14
富山市	10 / 16	0	16	5	21
富山県	34 / 48 ^{※1}	0	78	9	87
富山県累計（2025年36週～）		14,852	9,557	2,163	26,572

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が34か所あったことを示します。

※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。

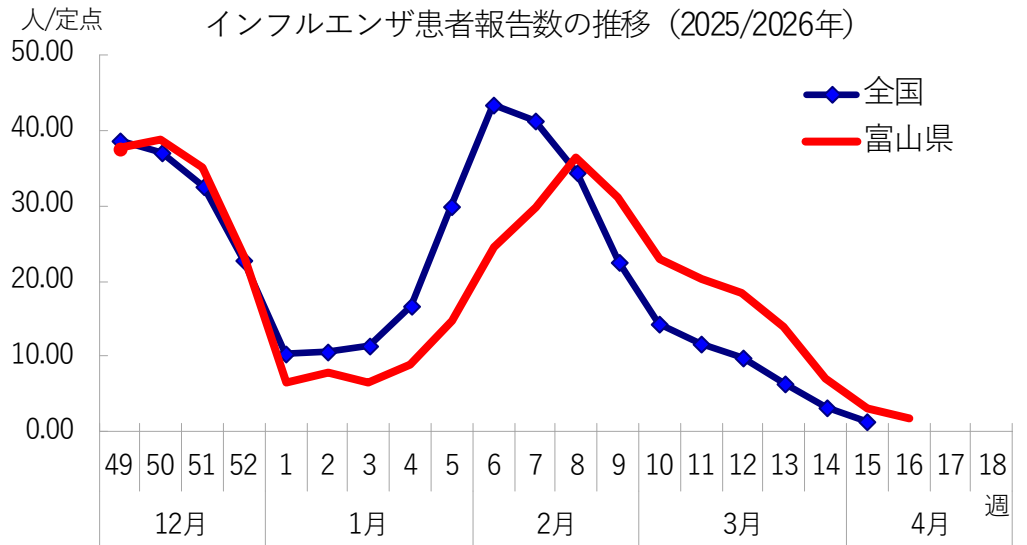


インフルエンザ情報（全国、富山県の患者報告状況）

● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況 第16週（4/13～4/19）

富山県 1.81人/定点 [新川（1.57）、中部（1.60）、高岡（2.54）、砺波（2.00）、富山市（1.31）]

今週の県内の患者報告数は、1.81人/定点となり、先週(3.11)より減少しました。

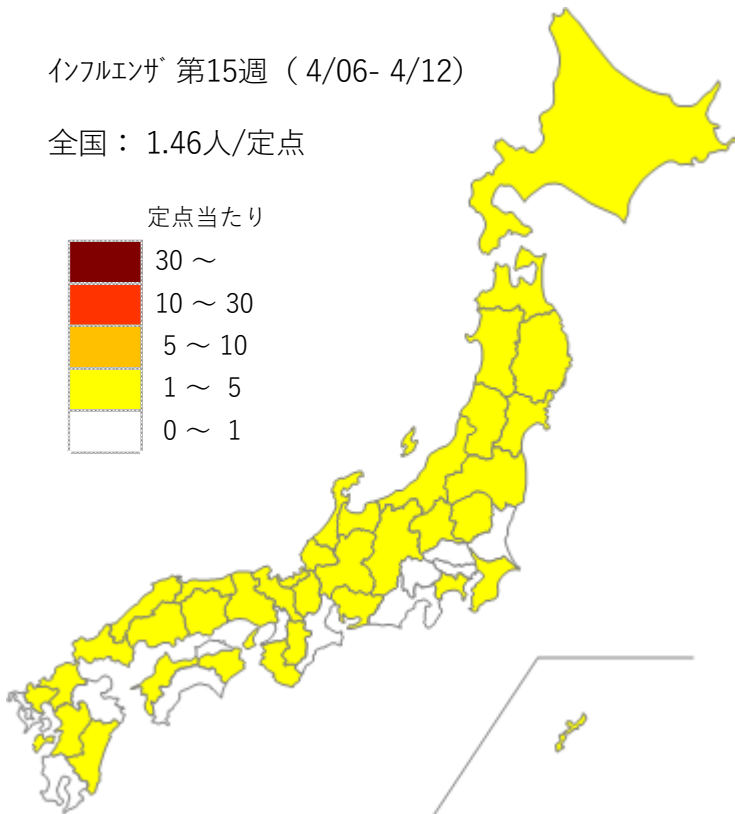
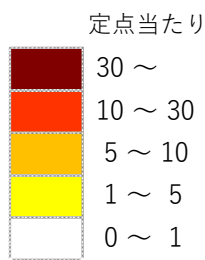


● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第15週（4/6～4/12）

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 1.46 人となり、前週の 3.21 人より減少しました。47 都道府県すべてで前週より減少しています。

インフルエンザ 第15週（4/06- 4/12）

全国：1.46人/定点



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	4.29 ↓	滋賀県	1.36 ↓
青森県	2.54 ↓	京都府	1.25 ↓
岩手県	2.45 ↓	大阪府	0.92 ↓
宮城県	2.11 ↓	兵庫県	1.14 ↓
秋田県	2.12 ↓	奈良県	1.38 ↓
山形県	4.03 ↓	和歌山県	1.00 ↓
福島県	1.56 ↓	鳥取県	2.00 ↓
茨城県	0.96 ↓	島根県	2.35 ↓
栃木県	1.21 ↓	岡山県	1.44 ↓
群馬県	1.20 ↓	広島県	1.42 ↓
埼玉県	0.97 ↓	山口県	1.64 ↓
千葉県	1.05 ↓	徳島県	1.27 ↓
東京都	0.96 ↓	香川県	0.48 ↓
神奈川県	1.06 ↓	愛媛県	2.32 ↓
新潟県	2.20 ↓	高知県	0.26 ↓
富山県	3.11 ↓	福岡県	1.32 ↓
石川県	2.40 ↓	佐賀県	1.17 ↓
福井県	2.79 ↓	長崎県	0.92 ↓
山梨県	0.69 ↓	熊本県	1.30 ↓
長野県	3.04 ↓	大分県	0.88 ↓
岐阜県	1.20 ↓	宮崎県	1.07 ↓
静岡県	0.46 ↓	鹿児島県	0.77 ↓
愛知県	1.13 ↓	沖縄県	4.36 ↓
三重県	0.96 ↓	全国	1.46 ↓

